■ 鹿島の会計システム切替に伴うCI-NETによる見積／発注、出来高／請求・立替金業務の注意点

（以下の説明では、サンプル画面で説明させて頂いております。各社ご使用のシステムに沿って操作をお願いします）

1）見積回答を送信いただく際の注意点

特にこれまでと変更点はございませんが、一部文字コードのチェックが厳しくなっております。
（会計システムの切り替えに伴い、CI-NET基盤の変更を行ったため、CI-NET規約に準じたチェックとなったため）
送信いただいた見積回答が文字コードでエラーになる場合は、弊社担当者より修正の依頼を差し上げますので、
修正して再送いただきますよう、お願いいたします。

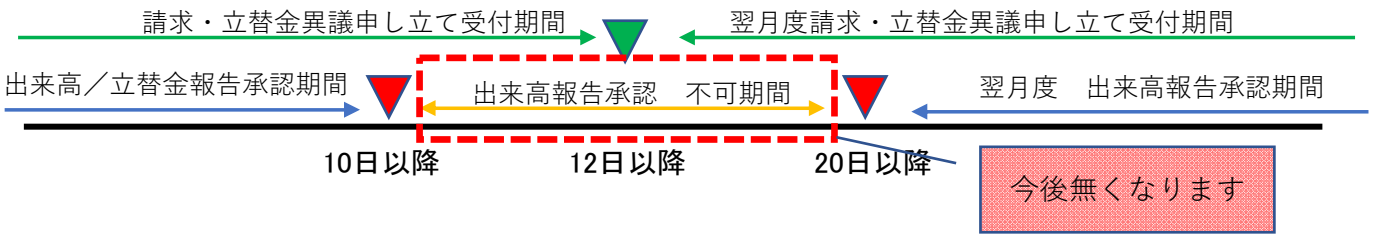
※CI-NET規約により使用できない文字の例
環境依存文字と呼ばれるもの
（ ㎡ 、 ㎥ 、 ① 、 Ⅰ 、 ㎞ など → m2、m3、kmなどと修正してください。）
各システムにおいても使用不可と制御がかかってはいるようですが、すり抜けて入力できてしまう場合があるようです

2）出来高報告／請求、立替金異議申し立ての送信を行う際の注意点

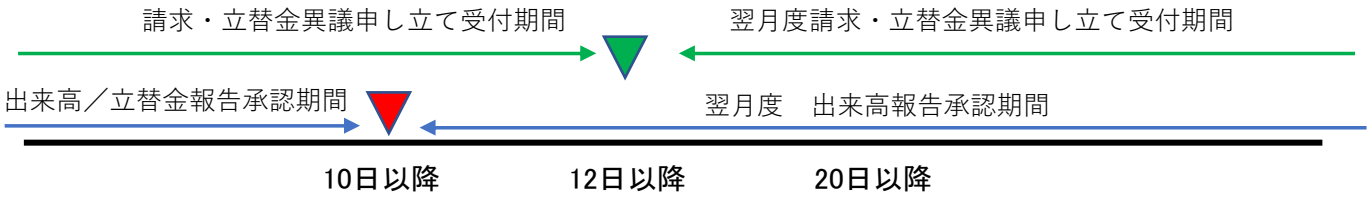
2－1）締切に関して

従来は、概ね毎月10日以降に出来高報告を締め切り、その後2日間程度、請求書／異議申し立ての受付期間を設け、
その後、弊社処理不可期間を設け概ね20日以降より翌月度出来高報告承認／立替金の送信処理を行って参りました。
今後は締め日に関しては変更はありませんが、鹿島処理不可期間は無くなり、締め日以降に送信いただいた
出来高報告に関しては随時受け付け、翌月度処理として随時報告の承認作業等を行って参ります。

【従来】※日付は歴日によって異なり、毎月設定されます



【今後】※日付は歴日によって異なり、毎月設定されます



尚、従来は弊社にて受信していた出来高報告を出来高承認期間までに承認できなかった場合、翌月度処理として
そのまま承認を行うことが出来ていましたが、今後は承認期間を跨いでの出来高報告の承認は不可と致します。
弊社担当者と連絡を取り合って頂き、そのままの数量で出来高報告を再送信するか、
翌月度分出来高を加算して出来高報告を計上して頂くようお願い致します。
※従来、受信した出来高報告を弊社にてそのまま承認出来てしまっていたため、翌月度分の出来高を加算して
出来高報告を再送信したかったのに出来なかったといったトラブルを防ぐために運用を変更させて頂いております。

２－２）出来高報告の内容に関するチェクの変更について（弊社システム受信時の自動チェック）

会計システムの切り替えに伴い、出来高報告受信時のチェックが一部変更となっております。

①

確定注文時の明細行の出来高数量／金額以外に変更を加えるとエラーとして出来高確認が自動返信されます。

（当月出来高数量／金額以外の項目を編集する、明細行を削除してしまうなど。）

前回出来高報告までに新規追加した行に関しても、追加した翌出来高報告以降は上記同様となります。

No	種別	品名・名称	規格・仕様・摘要	単位	契約数量	契約単価	契約金額	当月 出来高数量	当月 出来高金額	累計 出来高数量	累計 出来高金額
1	コメント行	道路舗装工									
2	内本	下層路盤（車道）	再生砕石	m2	321.100	3,250	1,043,575	87.000	282,750	155.000	503,750
3	内本	上層路盤（車道）	再生砕石	m2	321.100	4,250	1,364,675	87.000	369,750	155.000	658,750
4	内本	表層（車道）	再生As安定処理	m2	321.100	5,250	1,685,775	45.000	236,250	155.000	813,750
5	内本	値引き		式	1.000	-25	-25	30.000	-750	10.000	-250
6	内本	法定福利費		式	1.000	254,326	254,326	0.267	67,890	0.485	123,456
7	内本	水換え工	4月追加行	式		24,000				4.000	96,000

契約の際に存在していた明細行（1～6行目）、前回迄出来高報告時点で追加した明細行（7行目）については、出来高数量／金額以外の項目（赤枠以外）には入力・編集をしないで下さい。

※よくあるエラーとなる例

・品名・名称1で、契約の際の明細に誤字脱字があったため修正した（出征値引き→出精値引き　など）

・増減変更を行った際、不要な行があったので削除した／値引き行を合算して1行とした

・仕様が変更となったため契約した行の契約単価・数量を0とし、新規行追加を行い契約数量・単価を入力した

・前回報告時の値引き行を削除して、新規行の値引き行として追加した　（出来高金額を加減して下さい）

もしエラーとなった場合は、削除してしまった行に関しては復元し、

変更した項目は前回出来高を参考に修正をして再送いただきようお願いいたします。

尚、削除した行の復元はお使いのシステムによって異なりますが、削除前出来高報告をCSVにて取り込み直すか、または新規行追加頂き、前回迄累計出来高数量・金額を復元して頂ければ弊社システムにて受信可能です。

※弊社システム切替の都合上、2021年4月度以前に出来高処理（弊社旧システムで処理）した案件は、

新規行追加を行う際は既存行の間に挿入できないなどの制約がございますが、2021年度5月度（弊社新システムで処理）以降に出来高処理を行った出来高案件に関しては、新規行追加の場所には制限はございません。

②

<u>出来高要請に基づく出来高報告について、前月の明細行に当月出来高金額／数量を入力（0以外）すると、</u>
<u>出来高確認（不承認）が自動返信されます。</u>

出来高要請（弊社より注文番号の頭文字：Xとして送信している案件）について、
運用を変更して1回の出来高要請に対して複数回出来高報告の受信（協力会社様からの送信）を可能としています。

複数回目以降の出来高報告を作成する際は、
前月までの明細行にについては、編集・削除せずに必ず新規追加行にて当月の出来高数量・金額を入力してください
※CI-NETの規約に準ずるための制約となります。

No	種別	品名・名称	規格・仕様・摘要	単位	契約数量	契約単価	契約金額	当月 出来高数量	当月 出来高金額	累計 出来高数量	累計 出来高金額
1	内本	常用作業									
2	内本	土工	4月分	人日	0.000	24,000	0	0.000	0	87.000	2,088,000
3	内本	法定福利費		人日	0.000	3,600	0	0.000	0	87.000	313,200
4	内本	土工	5月分	人日	0.000	24,000	0	50.000	1,200,000	50.000	1,200,000
5	内本	残業		人日	0.000	3,200	0	25.000	80,000	25.000	80,000
6	内本	法定福利費		式	0.000	3,600	0	50.000	180,000	50.000	180,000

前回出来高報告を行った行なので、そのままにしておく

当月出来高は新規行追加を行って入力

出来高要請については、弊社側で「完工」扱いにしてしまいますと、協力会社様から出来高報告を送信いただいても、
受信エラーとして出来高確認（不承認）を自動返送いたします。その際は弊社担当者に、どの出来高要請に対して
出来高報告を送信すればいいのかをご確認の上、出来高報告の送信いただきますようお願い致します。